

東大野球部

New! メールマガジン Vol.19

じあいらび

3月に入り、寒さが徐々に和らぎ、日差しの暖かさに春を感じるようになって参りました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

2月末から始まったオープン戦、初戦の青山学院大学戦では冬の練習の成果を発揮し大勝することが出来ました。

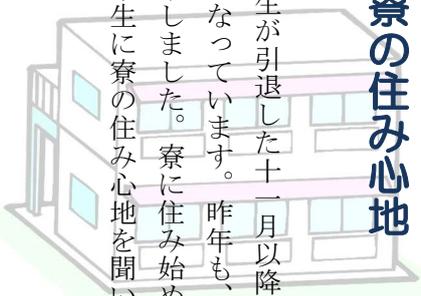
また本日から宮崎合宿が始まりました。合宿中は3試合オープン戦が行われる予定ですので、お近くの方は、是非球場へ足をお運びください。

東大野球部今後の予定

- 3月9～20日 宮崎合宿
- 12日 vs 福岡大@久峰野球場 10:00～
- 13日 vs 名城大@久峰野球場 10:00～
- 16日 vs 西南学院大@宮崎IVYスタジアム 13:00～
- 22日 vs 読売ジャイアンツ@ジャイアンツ球場 12:30～
- 23日 vs 中央大@中大球場 13:00～

1年生に聞く、寮の住み心地

東大野球部では、四年生が引退した十一月以降に、一年生が入寮することになっています。昨年も、新たに8人の一年生が入寮しました。寮に住み始めて3か月余り、そんな一年生に寮の住み心地を聞いてみました！



飯嶋洋平 (捕手・日比谷)

3人部屋と狭さと言ってもありませんが、その中でいかにスペースを上手く使い共存していくかについてよく考えるようになりました。

井坂肇 (投手・日比谷)

部屋は3人部屋で狭く快適とは言えませんが、生活に困るようなこともなく、安定しないベッドの上でも熟睡出来るようになりました。寮食もおいしいです。最近はお前日にゲーム大会をするのが習慣になっています。

黒沢俊哉 (内野手・渋谷幕張)

3人部屋なので使えるスペースはやはり狭いです。相部屋の2人に部屋をきれいにするようによく怒られますが、それ以外は一年生どうしなので気を使うことなく楽しく生活しています。

鈴木翔太 (投手・時習館)

一誠寮では朝晩の食事が出ます。特に朝食は、一人暮らしだった頃は時間がなくて軽く済ませてしまうことが多かったのですが、寮に入って朝しっかり食べてから練習に行けることは大きなプラスになっています。

紺野大地 (外野手・米沢興讓館)

寮に入る前は共同生活に不安もあったのですが、毎日一緒にいるので野球について談義したり、休みの日にはみんなで食事に行ったりとても快適に過ごしています。

藤倉皓一郎 (外野手・海城)

最初は住み心地悪そうでしたが、今では快適です。寮食はおいしいし、先輩との相部屋も問題なく、楽しいです。なによりお前日にみんなでゲームするのは最高です。寮は基本的に楽しいですよ。

田中秀明 (マネージャー・半田)

部屋は狭いですがゲームなどをして盛り上がりがあります。3人部屋で生活していると生活リズムがみんな同じような感じになってきます。まかないさんの作ってくださる寮食を食べるのが日々の楽しみですよ。

やはり仲間たちとの共同生活は楽しいようですね！狭く快適とは言えないかもしれませんが、とても充実した時間をみな過ごせているのだと感じます。

